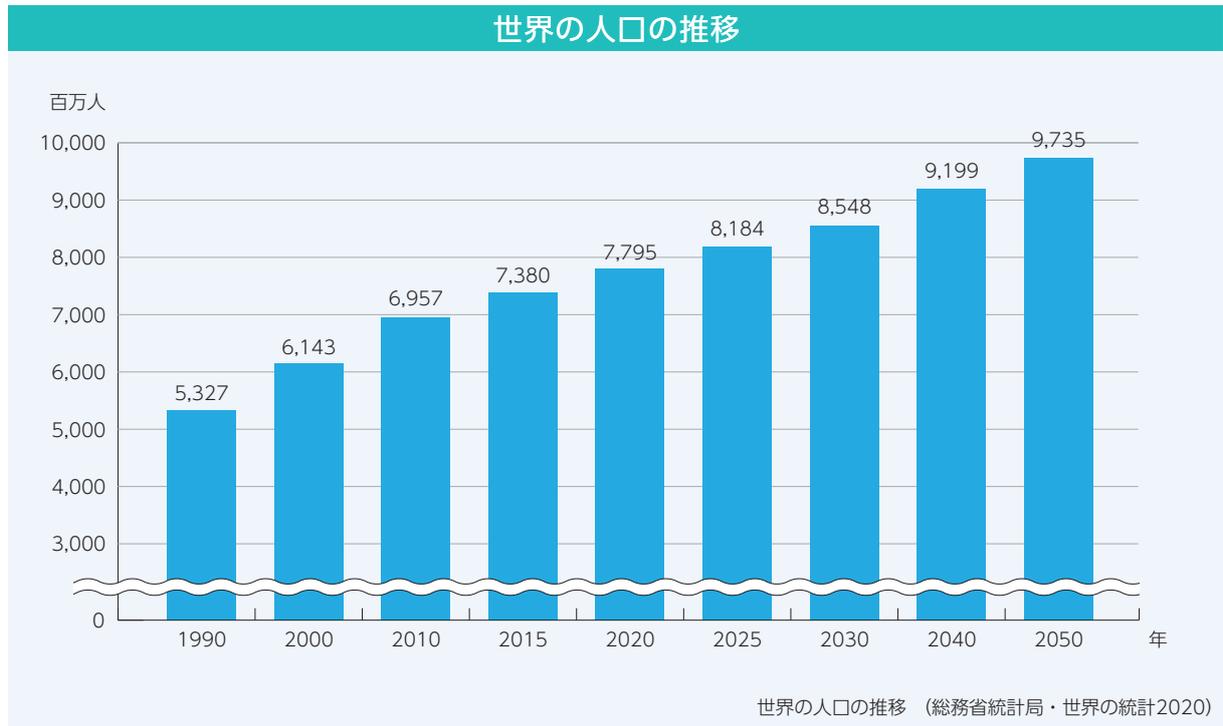
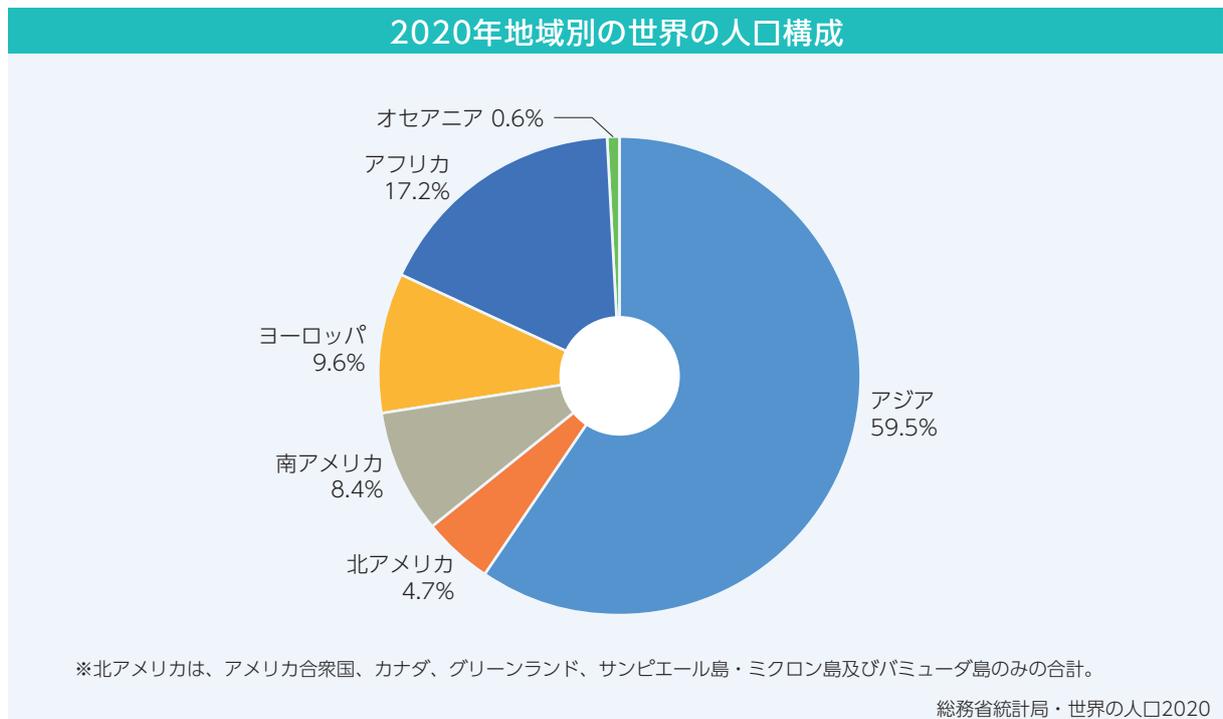


第4章 統計でみる世界・国内の状況

1. 世界の人口



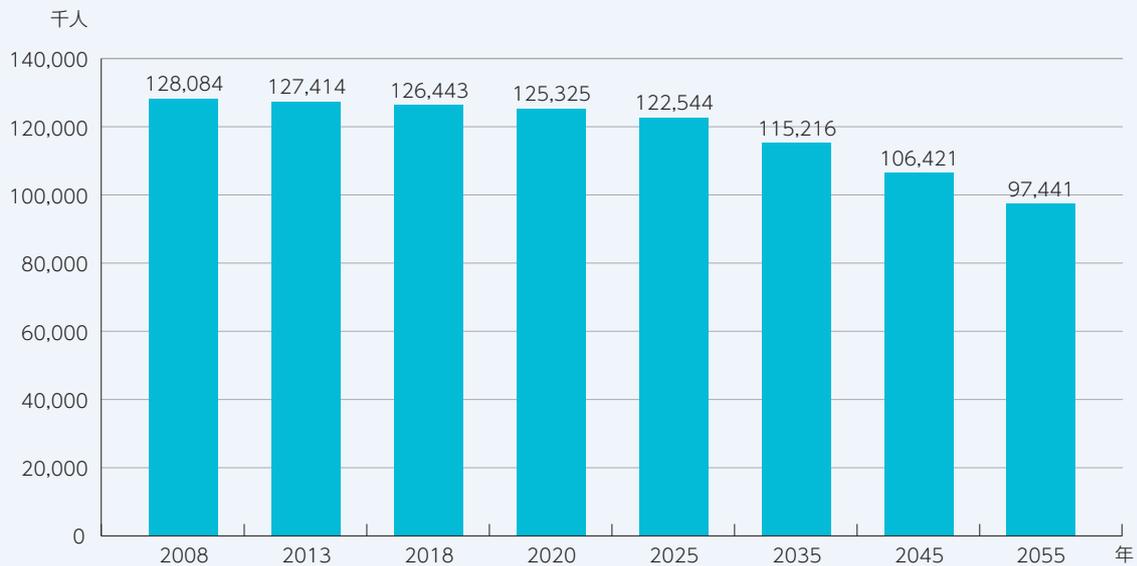
一貫して増加しており、2050年には約97億人と、今後30年で約20億人の増加となる見込みです。



世界の人口の半数以上をアジアが、次いでアフリカが6分の1程度を占めています。

2. 日本・大分の人口

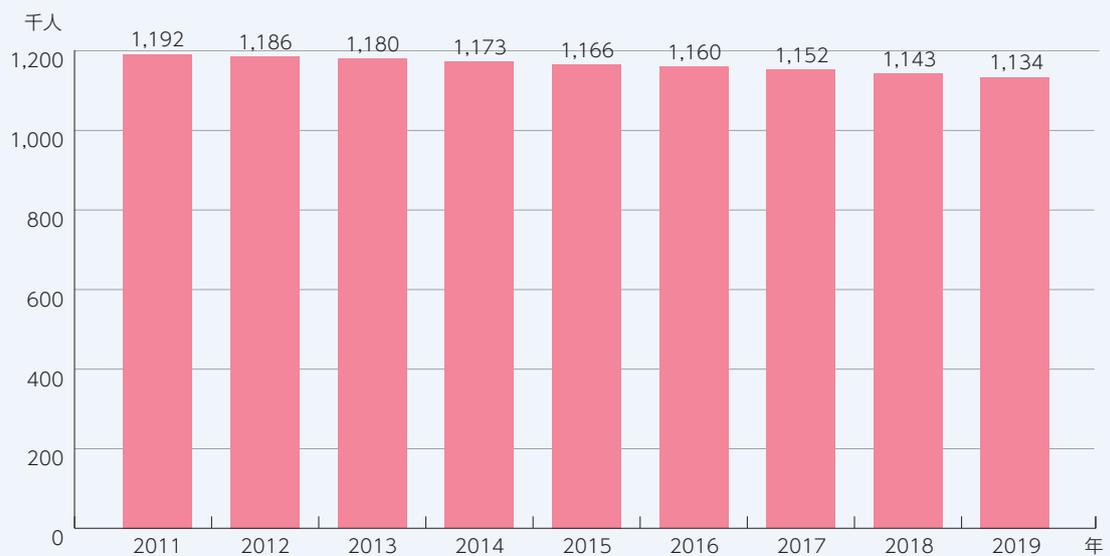
日本の人口の推移



総務省統計局・日本の統計2020

日本の人口は近年横ばいで人口減少局面を迎えており、2055年には総人口が1億人を割り込み高齢化率は40%近い水準になると推計されています。

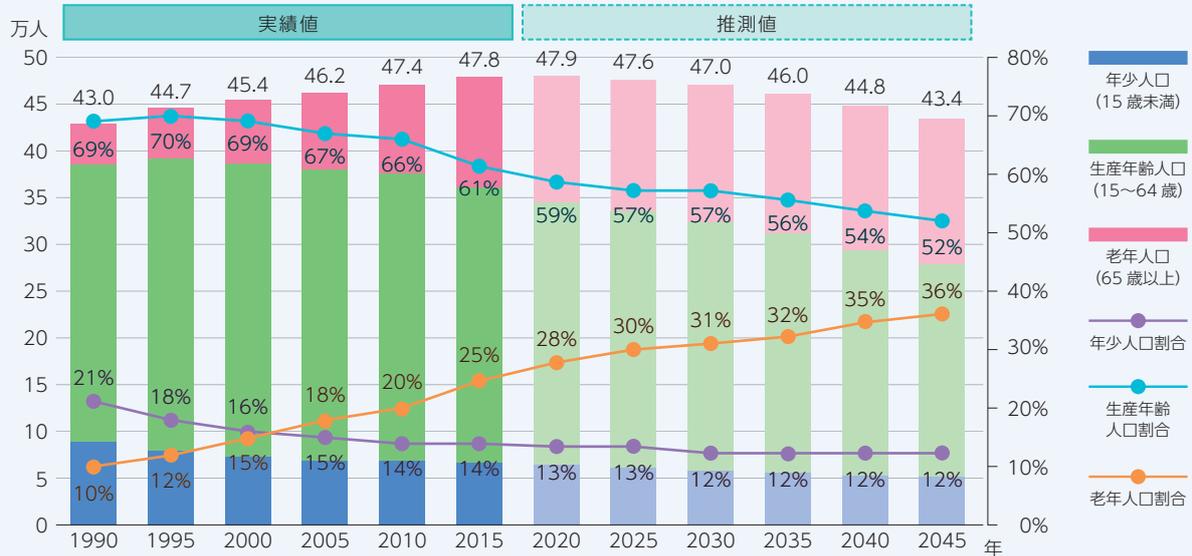
大分県の人口推移



平成31年・令和元年度版 大分県統計年鑑

2010(平成22)年には120万人を下回るなど、近年は減少傾向にあります。

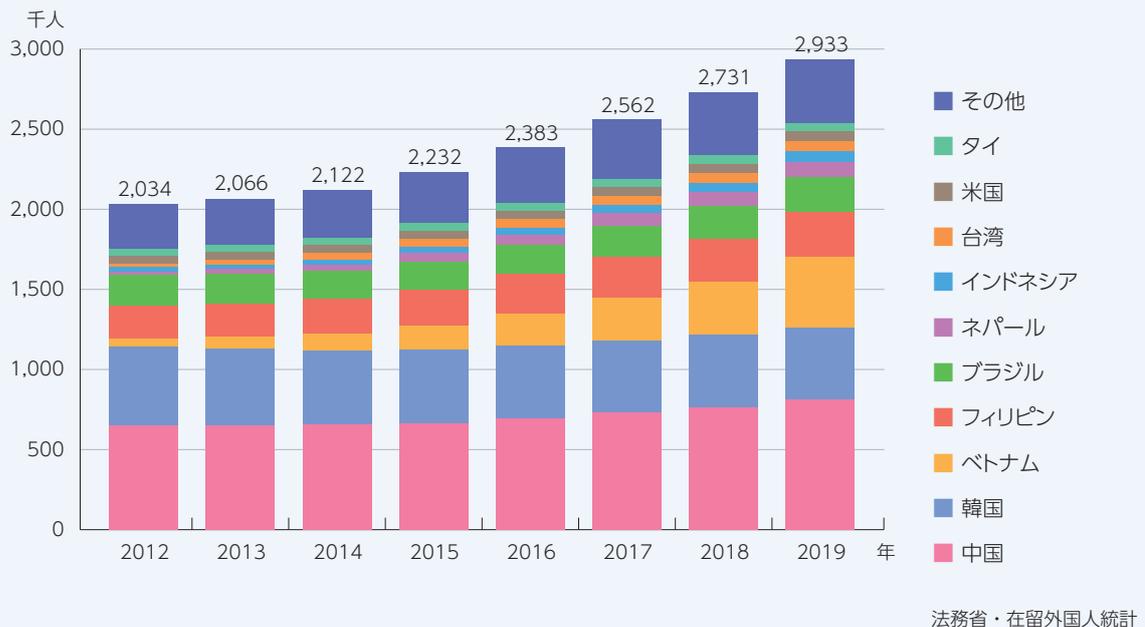
大分市の人口推移と予測



※2015(平成27)年まで総務省統計局「国勢調査」(2020(令和2)年以降は国立社会保障・人口問題研究所推計)
2000(平成12)年以前の人口は、旧佐賀関町、旧野津原町の人口を含む

本市の人口は僅かではあるものの、年々増え続けていましたが、2016年をピークに人口減少局面に入りました。国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、このままの状況で人口が推移していけば、2015(平成27)年から2045(令和27)年までの30年間で、本市の総人口は約4.4万人、生産年齢人口(15歳~64歳)は約6.8万人減少すると予測されています。一方、老年人口(65歳以上)は約3.9万人増加し、高齢化率は36%に達すると予測されています。

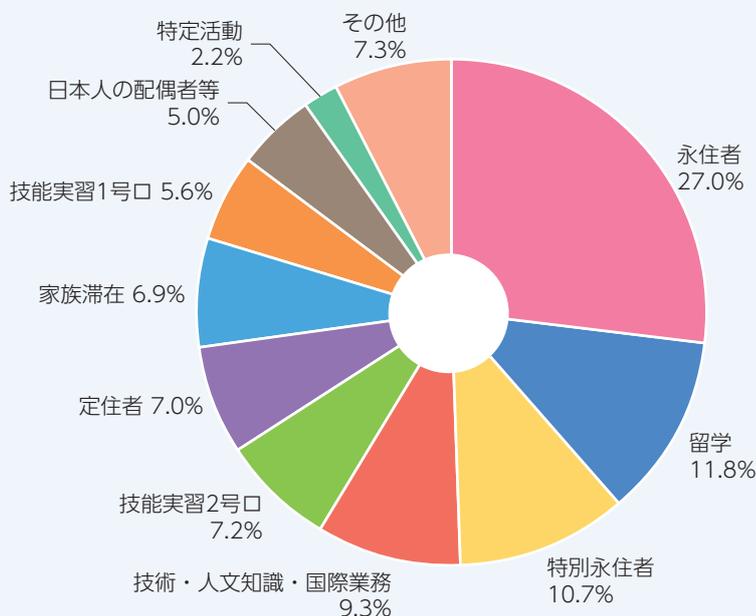
日本に住む外国人数の推移



毎年増加しており、近年は、ベトナム人の増加が目立ちます。

3. 日本に住む外国人人数

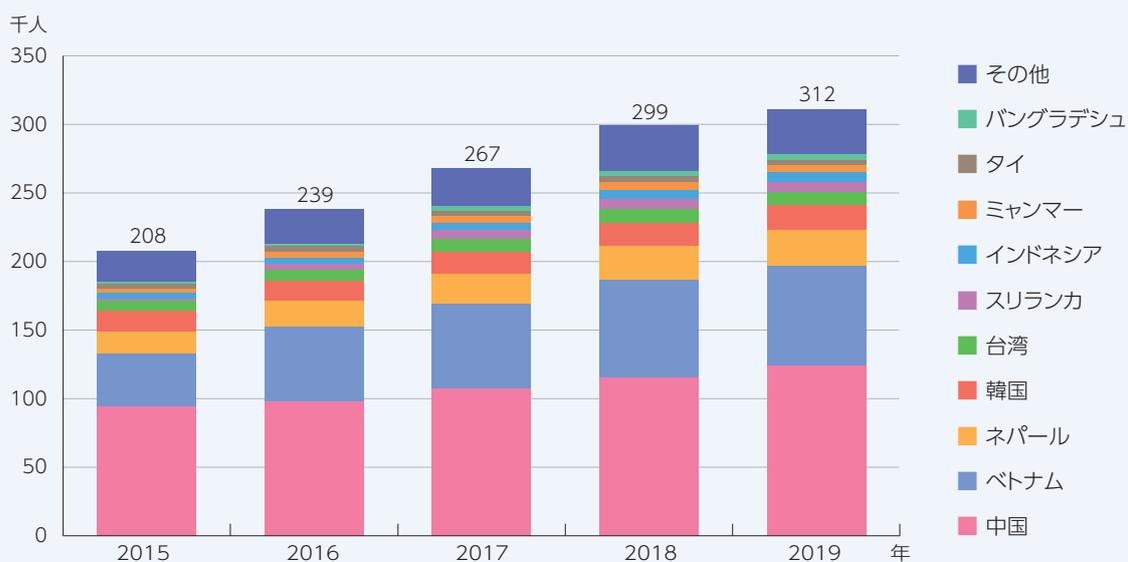
2019年 在留資格別外国人の割合



法務省・在留外国人統計

現在の在留資格の中では、留学や技能実習などの資格で在留する外国人の増加が目立っています。また、新たな在留資格「特定技能」の創設により、今後も在留外国人の総数は増加すると見込まれています。

外国人留学生数の推移

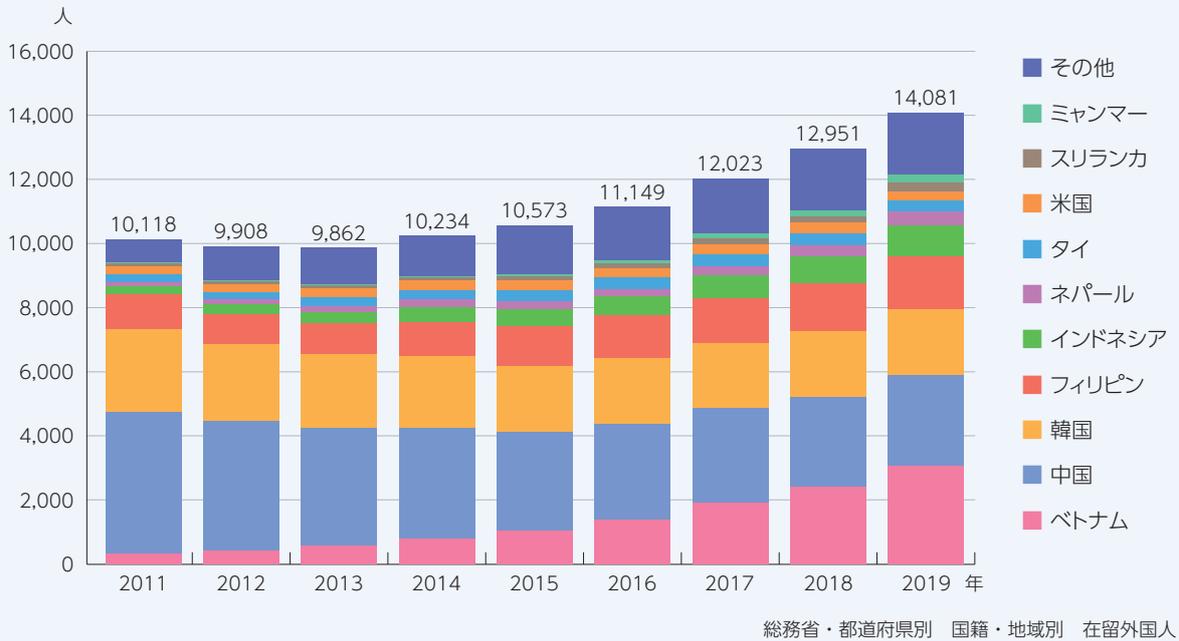


独立行政法人 日本学生支援機構

毎年外国人留学生数は伸びており、ほとんどがアジア地域からの留学生となっています。また、ベトナムからの留学生が大きく増えています。

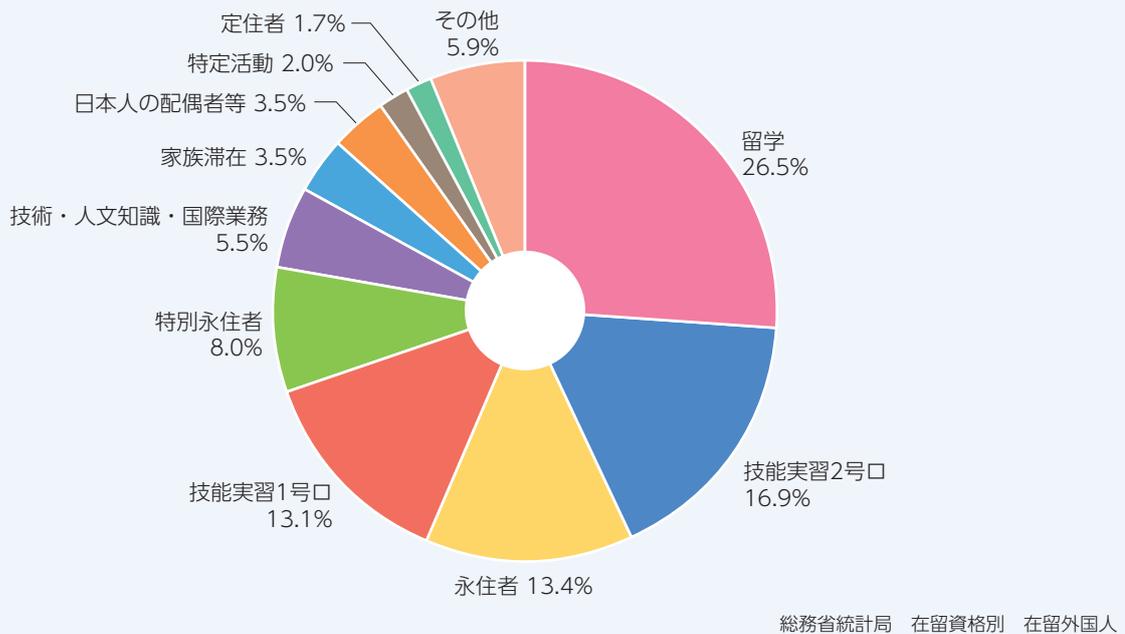
4. 大分県に住む外国人数

大分県に住む外国人数の推移



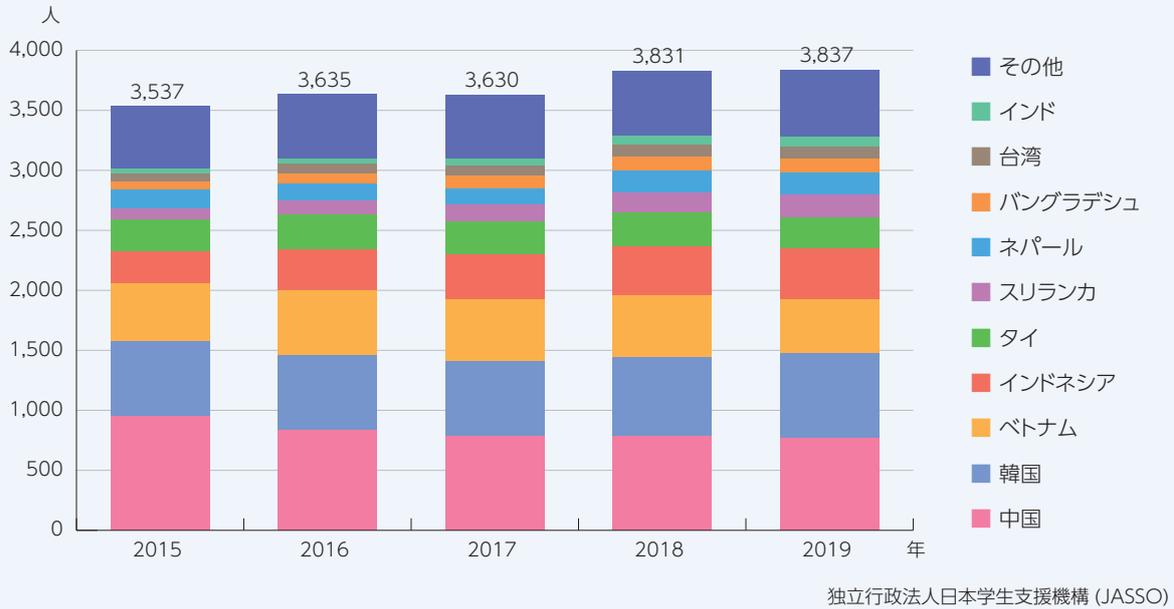
2013(平成21)年以降年々増加しており、2019年にはベトナムが中国を抜き1位となりました。

2019年 大分県の在留資格別外国人数の割合



「留学」が最も多く全体の約3割弱を占めますが、「技能実習」では「2号口」「1号口」の合計で約3割となります。

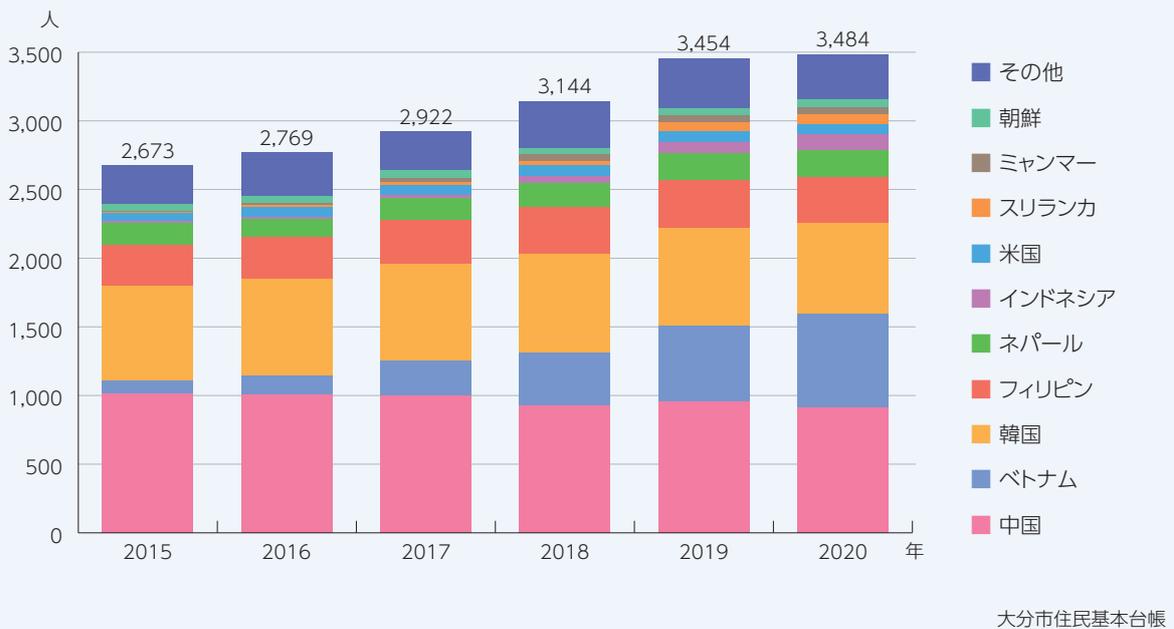
大分県の外国人留学生の推移



大分県の留学生数は、短大・大学院を含む大学及び高等専門学校に在籍する留学生数についてはわずかに減少しているものの、専修学校、日本語学校を含めた留学生数については微増しています。2019年では、人口10万人当たりの留学生数が京都府、東京都に次いで第3位(316.4人)となっています。

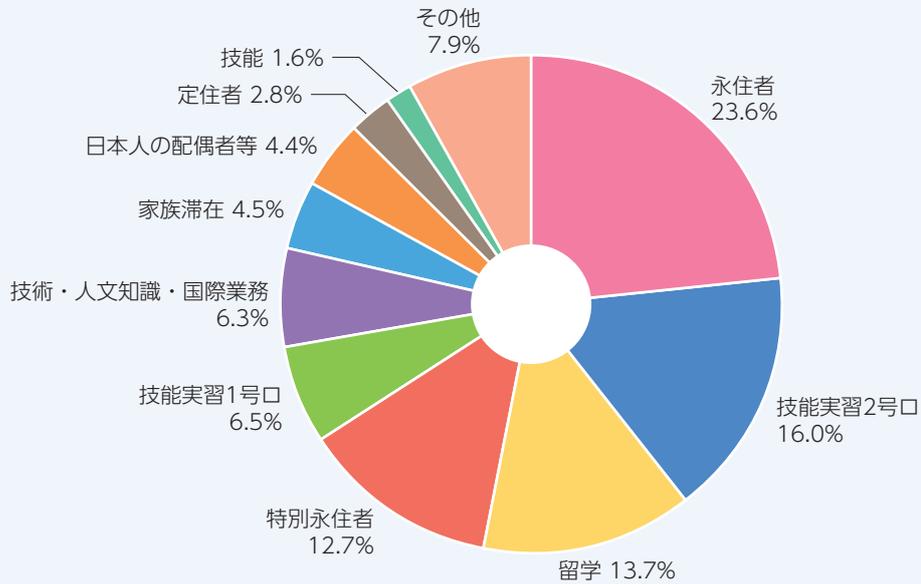
5. 大分市に住む外国人数

大分市に住む外国人数の推移



2015(平成27)年以降一貫して増加しており、特にベトナムが増加しています。

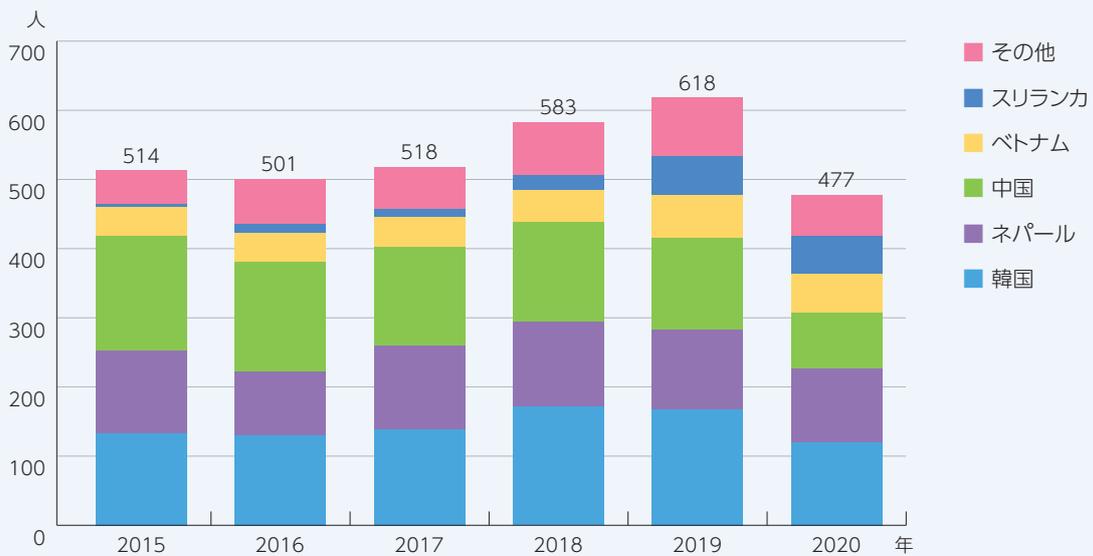
大分市の在留資格別外国人数の割合



大分市住民基本台帳 2020(令和2)年

「留学」が13.7%と、全国の11.8%に比べ高くなっています。また、近年は「技能実習」の割合が高くなっており、「2号口」「1号口」の合計で22.5%となっています。

大分市の外国人留学生数の推移



大分市住民基本台帳

近年は増加していましたが、2020年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大幅に減少しました。

6. 外国人宿泊客数

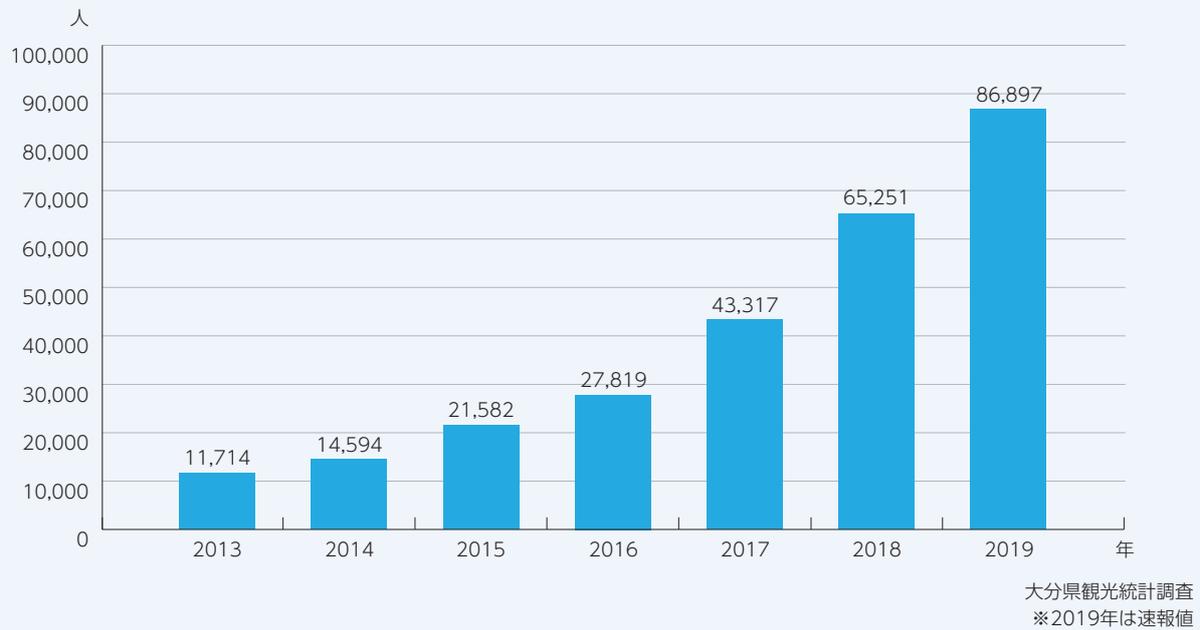


近年は急激に増加しており、特に2019年9月には、ラグビーワールドカップ2019™日本大会の影響で、欧米や豪州が増加しました。2020年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、急激に減少しています。



近年は増加していましたが、2019(令和元)年は、特にラグビーワールドカップ2019™日本大会のあった10月を除き、韓国からの宿泊客の減少に伴い4月以降は前年を下回っており、対前年比13.8%減となりました。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、2020(令和2)年の速報値では大幅に減少しています。

大分市の外国人宿泊客数



近年は増加傾向にありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、2020年は急激な減少が見込まれます。

7. 第3次大分市国際化推進計画の評価

(1) 目標の達成状況

第3次大分市国際化推進計画(2016(平成28)年度~2020(令和2)年度)で掲げた目標数値の達成状況は以下のとおりです。

推進テーマ「国際交流・国際協力」で掲げた6項目中、4項目について「達成」となり、2項目について「基準値を上回っているが未達成」となっています。特に「外国人が参加したイベント数」については、新型コロナウイルス感染症拡大が大きく影響しました。

推進テーマ「多文化共生」で掲げた2項目については、いずれも「達成」となっています。

推進テーマ	施策	目標	基準値	目標値	実績	目標達成状況
国際交流・国際協力	【施策1】 国際感覚豊かな人づくりの推進	外国人と直接触れ合える事業に参加した子どもの数	22,772人 (2014年度)	40,000人 (2020年度)	40,242人	目標値を上回っており「達成」している
		国際課公式Facebookページのフォロワー件数	-	318件 (外国人住民の約1割)	340件	目標値を上回っており「達成」している
	【施策2】 まちの活性化につながる国際交流の推進	ラグビーワールドカップ2019大分開催で設置する交流スペース「ファンゾーン」等への来場者数	-	250,000人 (50,000人×大分市開催5試合)	352,700人	目標数値を上回っており「達成」している
		海外への経済交流支援企業数	335件 (2003~2014年度累計)	575件 (2016~2020年度累計)	389件	基準値を上回っているが「未達成」である
		外国人が参加したイベント数	16イベント (2014年度)	20イベント (2016~2020年度平均)	17件	基準値を上回っているが「未達成」である
	【施策3】 国際協力の推進	国際協力事業のサポート件数	14件 (2014年度)	20件 (2016~2020年度平均)	30件	目標数値を上回っており「達成」している
多文化共生	【施策4】 多文化理解の促進	国際化、多文化共生イベントへの参加者数	20,538人 (2014年度)	25,000人 (2016~2020年度平均)	34,630人	目標数値を上回っており「達成」している
	【施策5】 外国籍を有する市民への生活オリエンテーション等の実施数	外国籍を有する市民への生活オリエンテーション等の実施数	35件 (2014年度)	50件 (2016~2020年度平均)	70件	目標数値を上回っており「達成」している